

秋田県消防操法大会出場を目指して 各支部の操法(訓練・競技)大会日程決まる

大会日	時間	支 部 名	会 場 名
H18.7.2 (日)	AM7:00~	鹿 角 支 部	鹿角市役所駐車場
H18.7.23(日)	AM8:20~	大館北秋田支部	森吉野球場隣接駐車場(北秋田市米内沢)
H18.7.30(日)	AM8:20~	能代市山本郡支部	能代港ふ頭用地
H18.7.23(日)	AM9:30~	男鹿潟上南秋支部	井川町 井川中学校グラウンド
H18.7.23(日)	AM9:00~	秋 田 市 支 部	秋田市消防訓練場(御所野下堤地内)
-	-	本 荘 由 利 支 部	実施しない
H18.7.23(日)	AM8:20~	大仙市仙北市美郷町支部	大仙市 雄物川運動公園
H18.7.30(日)	AM8:30~	横 手 市 支 部	横手市平鹿生涯学習センターグラウンド
H18.7.29(土)	AM8:30~	湯 沢 市 雄 勝 郡 支 部	湯沢市ヘルシーパーク多目的広場

秋田県消防操法大会は九月五日県消防学校放水訓練場で、小型ポンプ操法の部とポンプ車操法の部を行います。日頃の訓練の成果を発揮してください。

全国消防操法大会は十月十九日、兵庫県三木市・県立広域防災センターで行なわれます。本県の出場は枠は、ポンプ車操法の部です。



支 部 名	支 部 事 務 局
鹿 角 支 部	鹿角市広域行政組合消防本部
大館北秋田支部	北秋田地域振興局
能代市山本郡支部	山本地域振興局
男鹿潟上南秋支部	男鹿地区消防一部事務組合消防本部
秋 田 支 部	秋田市消防本部
本荘由利支部	由利地域振興局
大仙市仙北市美郷町支部	仙北地域振興局
横手市支部	横 手 市
湯沢市雄勝郡支部	雄勝地域振興局

支部事務局設置状況 平成十八年六月十三日現在

平成十八年六月十三日、秋田市山王の「ラポールみずほ」で開催された。

サッカーワールドカップドイツ大会が開催され、F組初戦で日本代表は、三対三でオーストラリアに逆転負けの翌日でありましたが、平成十八年度は、市町村合併後の初会議、支部の担当者は県地域振興局から市町村又は消防本部に移管するように指導されるなど支部事務局体制が変わりつつある中、全議題についてはご了承をいただきました。他の話題として、若い人が消防団員になって頂くためにはどうすればよいかの問いに、活発な意見交換を行っていただきました。

**平成十八年度
財団法人秋田県消防協会
支部担当者会議開催される**

題 字
初代会長 松野 盛吉

定 価 1部 5円
(購読料は年会費を含む)

発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋 田 県 消 防 協 会
会長 中 泉 松之助
電話 018-832-3791
FAX 018-834-2706

印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

平成十八年度全国統一防火標語
『消さないで あなたの心の 注意の火』

新 消 防 長 ・ 団 長 紹 介



三 種 町 消 防 団

団 長
石 井 喜 美 彦

(いしい きみひこ)

昭和十八年七月四日生まれ(六十二歳)

昭和三十七年四月十日山本町消防団に入団、副分団長、分団長を経て、平成六年十二月十六日副団長、平成十三年四月一日山本町消防団長、平成十八年三月二十三日三町の合併により同日付け、三種町山本消防団長、平成十八年七月一日三種町消防団長となる。(農 業)



北 秋 田 市 消 防 本 部

消 防 長
近 藤 文 廣

(こんどう ふみひろ)

昭和二十四年一月二十八日生まれ(五十七歳)

昭和四十六年四月一日鷹巣町役場に採用される。平成十五年四月一日教育委員会総務学校教育課長、平成十七年三月二十二日の四町合併により同日付け、北秋田市福祉事務所に、平成十八年七月一日北秋田市消防本部消防団長に就任する。

平成十八年度の 水防訓練実施 水害に備える

各地域では、出水期に備え、水防機関の志気の高揚と水防技術の向上及び水防体制の強化を図るとともに住民の理解と協力を求めることを目的に水防訓練が行われた。

訓練工法については「水防工法解説(案)」によるほか、「縄の結び」については事前に習得しておくことの課題を終えて実施された。本年五月二十八日、鹿角・小坂水防訓練では、県・鹿角市・小坂町・鹿角広域消防本部などの消防団約三百人が参加し、米代川の洪水に備えて、鹿角市花輪字観音堂の米代川河川敷で大雨で米代川が増水、警戒水位(二七)を超えたとの想定で「川倉工法」など五つの工法の訓練が行われた。同日、能代山本地区水防訓練では、国、県、八消防団員二百二十五人が参加し、三種町山谷地内三種川左岸で、月の輪工法ほか三つの工法で訓練が行われた。

六月二日、横手地区水防訓練が横手市大雄木戸口の雄物川河川敷で八消防団、横手市、県など約三百五十人が参加して豪雨で雄物川が警戒水域を越え、決壊の恐れがあるとの想定で、堤防にやぐら組み水流を緩和する川倉工法など四工法を行った。

六月四日、雄物川・玉川を抱える大仙市仙北市美郷町地区の水防訓練では大仙市大曲舟場町の雄物川河川敷で消防団員など約七百人が参加して土のうを端に縛ったシートで堤防のり面の崩壊した箇所を覆う「シート張り工法」ほか四つの工法を行った。

六月七日、湯沢雄勝地区水防訓練では湯沢市角間の皆瀬川河川敷で、湯沢市消防団、羽後町消防団、東成瀬村消防団、消防本部、県など約二百七十人が参加して、夜半過ぎから雷をとまう豪雨に見舞われ皆瀬川の水位が警戒水位を超え、堤防決壊の恐れがあるとの想定で、消防本部、消防団、支団、建設部作業部隊に分かれ、「積土のう工法」、「木流し工法」、「シート張り工法」の三工法を行った。

六月十日、本荘・由利地区水防訓練が本荘市赤沼下地内にかほ市消防団、由利本荘市消防団の八支団が参加し、水防工法講習会や木流し工法ほか三つの工法の水防訓練を行った。それぞれ地区では、訓練に参加された消防団員らのきびきびした行動に付近住民が感心して様子を見守っていた。

鹿角・小坂地区



能代・山本地区



本荘・由利地区



大仙市仙北市美郷町地区



横手地区



湯沢・雄勝地区



森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協 立
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52)6361
(52)6494

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ 総合防災設備センター
消防被服全般
秋田県代理店

株式会社 高義商会

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ
モリタ自動車ポンプ
ジェットホース
消防被服全般
火災報知器各種
消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
TEL(0183) (42)2125
〒019-0504 十文字町本町 TEL(0182) (42)0032
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183) (73)2588

住宅火災警報器の普及・啓発について

県総合防災課

消防法や地域の火災予防条例の改正により、一般の住宅に「住宅用火災警報器の設置」が義務づけられることとなりました。新築住宅への義務の適用については、今年の六月一日から既にスタートしています。また、既存の住宅についても、平成二十三年六月一日までに設置することが必要となっています。この設置が義務づけられた背景には、住宅火災による死者数が毎年全国で千人を超える状況が続いていることと、また、その死亡原因のほとんどが逃げ遅れによるものであることがあげられます。火災の発生を早期に知ることができれば、警報器により逃げ遅れを防げると考えられており、全世帯に設置された場合、死者数が約三分の一まで減少すると推測されています。

住宅用火災警報器とは、主に煙を感知して警報音を発するものですが、消防法令でその性能が定められているため、日本消防検定協会の検定印（NSマーク）のついているものをお勧めしています。なお、ホームセンターや消防設備販売店で四、五千円から一万数千円位で購入することができ、その後「粗悪品を高額で販売する」、「消防署の職員を偽る」などの悪質な訪問販売も予想されますので、注意が必要です。また、設置が必要な場所については、全ての寝室、階段（寝室が二階にある場合）となっており、これらの天井や壁に取り付けることとなります。なお、配線工事を必要としない電池タイプのものであれば、ドライバなどで簡単に設置することができます、特別な資格は必要ありません。

消防団や婦人防火クラブ員などの消防関係者においては、御自宅に早めに設置していただくと共に、火災予防運動における普及啓発活動を積極的に推進していただくようお願いいたします。なお、住宅用火災警報器に関する疑問点については、県総合防災課やお近くの消防署にお気軽に御相談ください。



日本消防協会 東北ブロック別 実務担当者研修会

平成十八年六月二十二日から二十三日、仙台市の三井アーバンホテル仙台で日本消防協会東北ブロック実務担当者研修会が開催され、出席しました。平成十九年度は会場設営当番県として秋田県があたりましたので、北海道・新潟県と東北六県の消防協会担当者と日本消防協会関係者が参集されます。

平成十八年度の共済事業による交付消防車両は、全国への配布計画としては、指令車二十台、指揮広報車十台、赤バイ三十台、小型動力ポンプ付積載車五台、防災広報車十台となつていきます。

第五十九回 秋田県消防大会 関係支部打合せ会 開かれる

平成十八年六月二十七日、北秋田地域振興局第一会議室において、斉藤博臣大館北秋田支部長ほか役員と事務局が出席し、大会の運営について綿密に詰め、大会参加召集人員等を確認し、七月十四日に開かれる第五十九回秋田県消防大会に備えた。



H18.6.27 消防大会打合せ 北秋田地域振興局 大会議室

消防 半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺 田 染 工 場

横手市清川町 ☎32-0416

地域の防災、災害対策に貢献！



猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL018 (863) 1551(代)
猿田興業ビル7F FAX018 (824) 3651

株式会社 夕 力 吉

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンパイホース
トーハツポンプ	シパウラポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp